



北アルプストレイルプログラム 横尾ゲート登山準備・登山ルール確認票

近年、自己責任による登山という認識が薄れ、登山計画や登山装備の準備不足による山岳遭難・山岳事故の発生が増加や登山ルール・マナーを守らない登山者の増加がみられ、自然生態系の劣化や他の登山者の良好な登山体験の提供機会が阻害される事例が発生しています。

今シーズン、北アルプストレイルプログラム（登山道維持に登山者が参加する取り組み）の一環で、横尾地区に入山ゲートを設置し、入山前に登山準備と登山ルール・マナーの確認を行う取り組みを行うこととしました。以下の項目を確認し、署名の上、署名欄を切り離し、指定のポストへ投函してください。

登山準備確認

○登山計画書を提出しました。

長野県登山安全条例で指定登山道からの登山の場合、登山計画書の提出が義務化されています。未提出の場合は、登山相談所で記入し、提出して下さい。

○裏面に示された登山装備を準備できています。

遭難救助要請に対して、天候等条件により当日中に救助をすることが困難な場合もあり、救助まで数日を要する場合があります。そのため緊急避難時の装備・食料も含め準備が必要です。

○山小屋宿泊の場合、宿泊予約ができています。

山小屋に宿泊の際には事前予約が必要です。

○テント泊の場合、テント装備を準備しています。

野営指定地においてテント装備の貸し出しはありません。

○山岳保険に加入しています。

遭難捜索・救助には高額な費用の支払いが発生します。

横尾ゲート登山開始推奨時間・最終入域時間

横尾ゲートからの登山開始推奨時間 (稜線で山小屋・テント泊の場合)	
奥穂・北穂方面	10時頃まで
槍ヶ岳方面	10時頃まで
常念岳方面	6時頃まで

横尾ゲートからの最終入域時間	
涸沢方面	14時
槍沢方面	15時
蝶ヶ岳方面	14時

山岳ルール・マナーの確認

○北アルプス山岳域利用のルール（裏面参照）を守ります。

○ストックキャップのないストックは使用しません。

○横尾ゲートの登山開始推奨時間を尊重し、最終入域時間を守ります。

○登山は自己責任の下で行動をする意識を持ち、自ら安全確保に努めます。

.....点線から切り取り 署名欄をポストに投函.....

以上 確認しました

提出日： 月 日

署名： _____

北アルプス山岳域 利用ルール

北アルプスは昭和9年に中部山岳国立公園に指定されました。国立公園とは、日本が世界に誇る風景地を保護すると同時に利用の推進も図る場所として法律に基づき指定されています。自然環境保全とのバランスから、利用環境としての整備は必要最小限に留めており、だからこそ、日常では得がたい素晴らしい景観などを見て感じるなどの体験ができます。一方、このような自然環境豊かな特別な場所では、自然災害や野生動物との接触による事故などが発生する可能性もあります。事故防止に向けて関係機関により様々な取組がなされていますが、相手が雄大な自然環境である以上、愛人脚の取組のみでは全ての未然防止は困難です。北アルプスの保護と利用を将来にわたり画立し続け、安全に楽しんでいただくため、登山者の皆さまにおかれども、下記ルールをお守りいただき北アルプス山岳域への入域をお願いいたします。



ルール1 自然環境へ影響を与えない

植物(落葉・落枝含む)・動物・岩石などの自然物の採取・損傷などが規制されています。北アルプスの生態系は絶妙なバランスで成り立っています。自然環境をその時、その場所で感じるのみにしてください。



ルール2 登山道や橋などの施設を壊さない

木道や橋はもちろん、構造物が入っていない登山道も、多くは公共物です。ストックやアイゼンによる登山道の掘り起こしは、洗脚をまねき、雪の無い木橋などでのアイゼンの使用は劣化を進ませます。登山用具の使い方方に注意しながら大切に利用してください。



ルール3 指定地以外で野営しない

野営(テント泊)できる場所は決められており、指定地以外での野営はできません。指定地以外での野営は、自然環境へ悪影響を及ぼすほかにも、他の登山者の誤解を招きます。



ルール4 ゴミ・食べ物・し尿を残さない

例えば、食べかすが付いたビニールを落とすと、その味を覚えた野生動物が高山帯にまで姿を現すようになり、クマがテントを荒らすような事態が発生する場合があります。人間の持ち込んだものが生態系のバランスを崩してしまう恐れがあること、十分理解ください。



ルール5 無理な山行計画を立てない

山岳域では、平地とは異なる気象条件により予測不能な事象が発生します。SNSなどで発信されている情報を鵜呑みにすることなく、早出・早着を基本に、季節の状況に応じた装備や技術など、自身のレベルに見合った計画を立て、自己完結できる十分な準備をして入域してください。

登山装備チェックリスト

- 登山ザック/バックパック
- 速乾性のシャツ及び下着
- スポン

長ズボン又は機能的タイツ+ショートパンツなど

- 防寒着
- 登山用靴下
- 登山靴
- 手袋

- 帽子
- ヘルメット
- レインウェア (透湿防水)
- ヘッドランプ/予備電池

- サンングラス
- 日焼け止め
- 行動食
- 非常食

- 飲料水
- 現金
- 地図とコンパス/登山アプリ
- 携帯電話とモバイルバッテリー

- 緊急用品/常備薬
- ツェルト/サバイバルシート
- 登山計画書 (控)

